



平成 20 年 4 月 17 日

各 位

株 式 会 社 フ ィ ス コ
代 表 取 締 役 三 木 茂
(コード番号：3807 大証ヘラクレス)
問 い 合 せ 先 :
取 締 役 管 理 本 部 長 上 中 淳 行
電 話 番 号 03 (5212) 8790 (代表)

子会社の商号の変更に関するお知らせ

当社連結子会社である株式会社フィスコ アセットマネジメント(東京都千代田区、代表取締役 藤野 隆弘、投資運用業および投資助言・代理業、第二種金融商品取引業)は、本日開催の臨時株主総会において、下記のとおり商号の変更を決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 新商号 (英文表記)

新商号 TAKMAキャピタル株式会社
(英文表記: TAKMA Capital Corporation)
旧商号 株式会社フィスコ アセットマネジメント
(英文表記: FAM Co., Ltd.)

2. 変更の理由

株式会社フィスコ アセットマネジメントは、平成 16 年 5 月の設立以来、「中立・公正の立場に立って、金融サービスにおけるベストカンパニーを目指す」との企業理念のもと、投資顧問業を展開してまいりました。

平成 19 年 1 月には投資信託委託業を開始し、同年 12 月に金融商品取引法にもとづき投資運用業、投資助言・代理業、第二種金融商品取引業を行う金融商品取引業者としての登録を行いました。

さらに、平成 19 年 11 月には投資運用業務の成長に資するため相互に協力することを目的に、株式会社フィスコ、伊藤忠商事株式会社との三社による業務・資本提携が成立、同年 11 月及び 12 月に株式会社フィスコと伊藤忠商事株式会社を同率筆頭株主とする増資と、役員の受入れを行いました。この幅広い提携により、株式会社フィスコの強みであるマーケット情報と伊藤忠商事株式会社の持つグローバルネットワークを活かし、付加価値の高い運用商品ならびにサービスを以って新たな事業展開を開始いたしました。



これを機に、商号を「TAKMAキャピタル株式会社（タクマキャピタルと呼称し、英文ではTAKMA Capital Corporation）」とすることにより、金融商品を創造・運用・提供する重い責任を担い、お客様の期待に応え、社会に貢献するため、役職員全員がプロフェッショナルとして“切磋琢磨”する誓いを新たにいたしております。

3. 変更日 平成20年5月20日

なお、今般の商号変更に伴い、株式会社フィスコ アセットマネジメントが既に設定・運用を行っておりますファンドの名称や運用体制・運用のプロセス等の変更は予定しておりません。

以上